nikko am
Nikko Asset Management

日興グローバルＲＥＩＴファンド 毎月分配型 Ａ（ヘッジなし）

追加型投信／内外／不動産投信

交付運用報告書

第241期（決算日2024年２月５日）　第242期（決算日2024年３月５日）　第243期（決算日2024年４月５日）
第244期（決算日2024年５月７日）　第245期（決算日2024年６月５日）　第246期（決算日2024年７月５日）

作成対象期間（2024年１月６日～2024年７月５日）

第246期末（2024年７月５日）	
基準価額	2,352円
純資産総額	27,020百万円
第241期～第246期	
騰落率	9.7%
分配金（税込み）合計	90円

（注）騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。
（注）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書（全体版）に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

＜運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法＞
右記URLにアクセス ⇒ ファンド検索機能を利用して該当ファンドのページを表示 ⇒ 運用報告書タブを選択 ⇒ 該当する運用報告書をクリックしてPDFファイルを表示

○運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「日興グローバルＲＥＩＴファンド毎月分配型 Ａ（ヘッジなし）」は、2024年７月５日に第246期の決算を行ないました。

当ファンドは、主として、世界各国の金融商品取引所に上場されている不動産投資信託に実質的に投資を行ない、インカム収益の確保を図るとともに、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なってまいりました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

＜452394＞

日興アセットマネジメント株式会社
東京都港区赤坂九丁目７番１号
www.nikkoam.com/

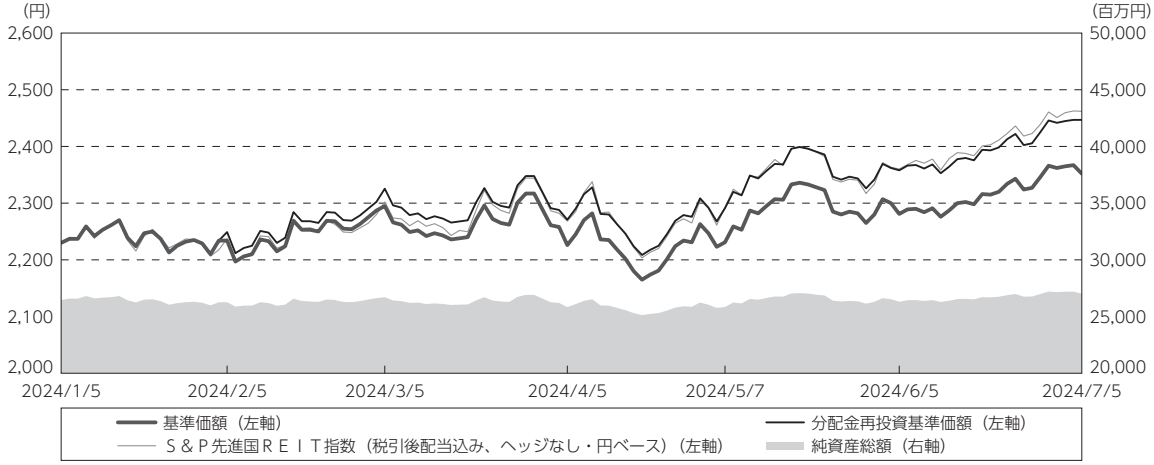
当運用報告書に関するお問い合わせ先
コールセンター　電話番号：0120－25－1404
午前９時～午後５時　土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2024年1月6日～2024年7月5日）



第241期首：2,230円
第246期末：2,352円（既払分配金（税込み）：90円）
騰　落　率：　9.7%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）分配金再投資基準価額およびＳ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（税引後配当込み、ヘッジなし・円ベース）は、作成期首（2024年１月５日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。
（注）Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（税引後配当込み、ヘッジなし・円ベース）は当ファンドの参考指数です。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界各国の金融商品取引所に上場されている不動産投資信託に実質的に投資を行ない、インカム収益の確保を図るとともに、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

＜値上がり要因＞

・上場市場の大きな混乱がアクティブ運用の好機となったこと。
・データセンターやヘルスケアセクターなど、多くの不動産セクターのファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）が堅調であったこと。
・経営手腕の高い力強いバランスシートを保有する経営陣が資本支出に対してより慎重になっていること。

＜値下がり要因＞

・インフレと米国経済の減速に関連したマクロ経済環境の不透明感。
・長期にわたる高金利環境が、一部のＲＥＩＴの借入コストに影響を与えたこと。
・インフレが継続したこと。

１万口当たりの費用明細

（2024年１月６日～2024年７月５日）

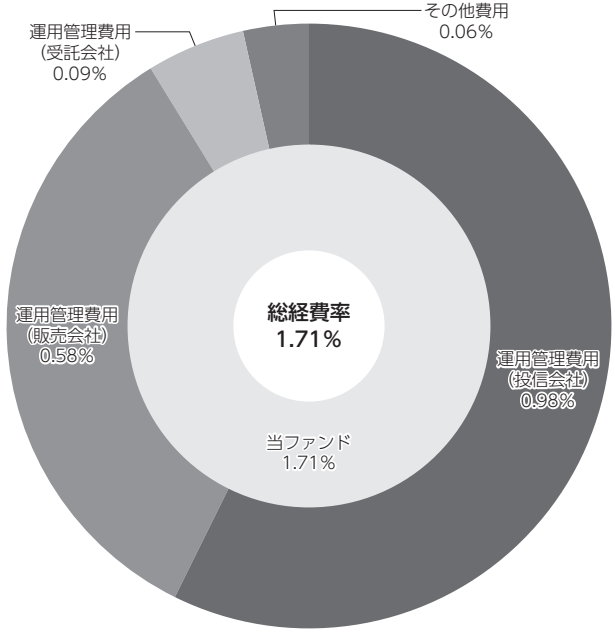
項目	第241期～第246期 金額	第241期～第246期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	19	0.820	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(11)	(0.487)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(7)	(0.290)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（受託会社）	(1)	(0.044)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.012	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(0)	(0.012)	
(c) 有価証券取引税	0	0.002	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(0)	(0.002)	
(d) その他費用	1	0.028	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.022)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.003)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合計	20	0.862	
作成期間の平均基準価額は、2,283円です。			

（注）作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

◯総経費率

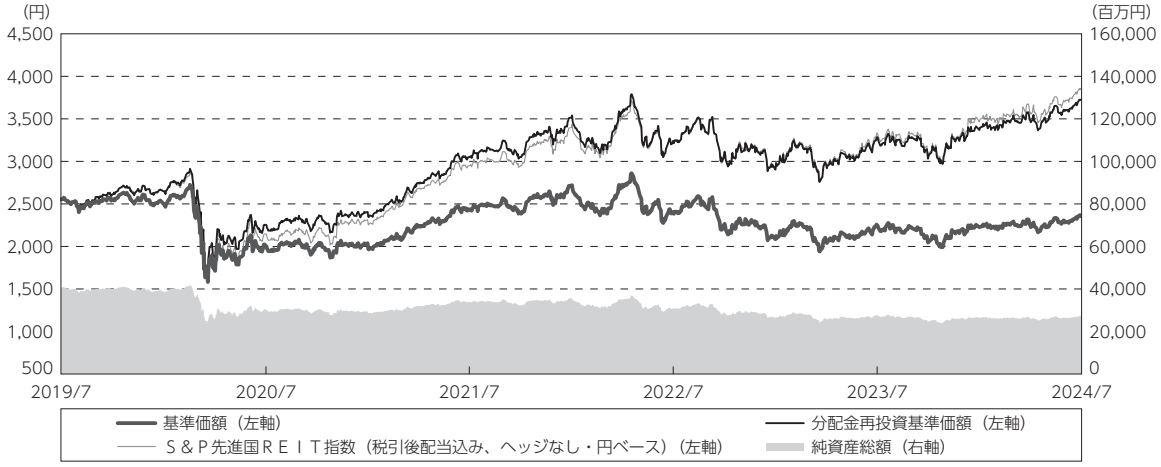
作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.71％です。



（注）当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「１万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近５年間の基準価額等の推移

（2019年7月5日～2024年7月5日）



（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）分配金再投資基準価額およびＳ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（税引後配当込み、ヘッジなし・円ベース）は、2019年７月５日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2019年７月５日 決算日	2020年７月６日 決算日	2021年７月５日 決算日	2022年７月５日 決算日	2023年７月５日 決算日	2024年７月５日 決算日
基準価額　(円)	2,552	2,006	2,430	2,404	2,248	2,352
期間分配金合計（税込み）　(円)	－	270	235	180	180	180
分配金再投資基準価額騰落率　(%)	－	△ 11.6	35.4	6.2	1.3	13.4
Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数(税引後配当込み､ヘッジなし･円ベース)騰落率　(%)	－	△ 15.9	37.5	9.9	2.9	15.7
純資産総額　(百万円)	40,578	30,205	33,794	30,809	27,618	27,020

（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。
（注）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
（注）騰落率は１年前の決算応当日との比較です。
（注）Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（税引後配当込み、ヘッジなし・円ベース）は当ファンドの参考指数です。
参考指数は投資対象資産の相場を説明する代表的な指数として記載しているものです。

投資環境

（2024年1月6日～2024年7月5日）

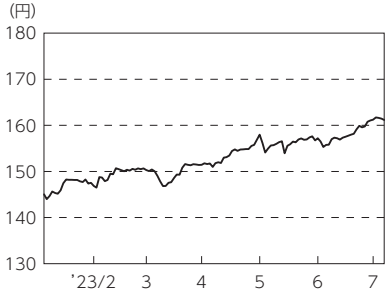
（グローバルＲＥＩＴ市況）

期間の初めは、米国10年国債が2024年１月中に上昇したものの、グローバルＲＥＩＴ市場は、ほぼ横ばいとなりました。２月は、金利上昇が継続したことがグローバルＲＥＩＴのパフォーマンスに悪影響を及ぼし、絶対リターンベースではプラスであったものの、Ｓ＆Ｐ500種株価指数をアンダーパフォームしました。３月は引き続き金利を巡る不透明感が継続し、グローバルＲＥＩＴのパフォーマンスは、絶対リターンベースではプラスでしたが、２月同様、Ｓ＆Ｐ500種株価指数をアンダーパフォームしました。４月は、消費者物価指数（ＣＰＩ）や個人消費支出（ＰＣＥ）の上昇が加速したことを受け、利下げ観測はさらに後退し、米国ＲＥＩＴは株式市場全体をアンダーパフォームしました。５月はＲＥＩＴの決算の大半が事前予想を上回るあるいは予想通りとなり、事前予想を下回ったのはごく一部でしたが、北米ＲＥＩＴのパフォーマンスはＳ＆Ｐ500種株価指数と同水準となりました。

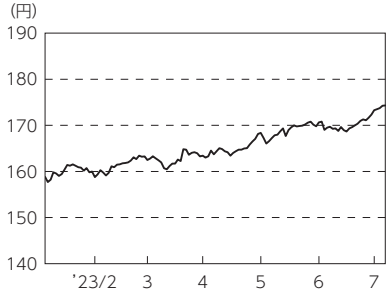
（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

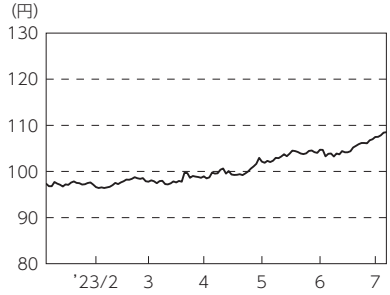
円／アメリカドルの推移



円／ユーロの推移



円／オーストラリアドルの推移



当ファンドのポートフォリオ

（2024年1月6日～2024年7月5日）

（当ファンド）

当ファンドは、「グローバルＲＥＩＴマザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

（グローバルＲＥＩＴマザーファンド）

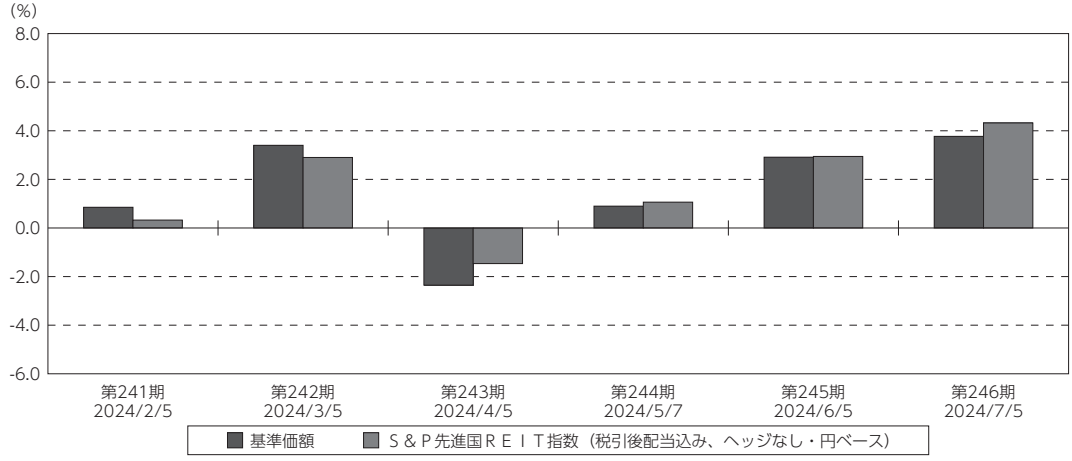
ポートフォリオの銘柄選定にあたっては、世界各国のＲＥＩＴの中から、各銘柄の利回り水準、市況動向、安定性、流動性に加えて、ファンダメンタルズや割安性の分析も行ない、投資を行ないました。地政学的リスクやインフレ、金利上昇懸念を鑑み、シクリカルで景気の敏感な動きに左右されるセクターへの投資は控えつつ、長期的な成長の見込める銘柄に投資を行ないました。当期間末の国別比率は前期間末から日本などのウェイトを減らした一方、オーストラリアなどのウェイトを増やしました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2024年1月6日～2024年7月5日）

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。
（注）Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（税引後配当込み、ヘッジなし・円ベース）は当ファンドの参考指数です。

分配金

（2024年1月6日～2024年7月5日）

分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　　目	第241期	第242期	第243期	第244期	第245期	第246期
	2024年１月６日～2024年２月５日	2024年２月６日～2024年３月５日	2024年３月６日～2024年４月５日	2024年４月６日～2024年５月７日	2024年５月８日～2024年６月５日	2024年６月６日～2024年７月５日
当期分配金	15	15	15	15	15	15
（対基準価額比率）	0.667%	0.649%	0.669%	0.668%	0.653%	0.634%
当期の収益	1	5	7	2	3	13
当期の収益以外	13	9	7	12	11	1
翌期繰越分配対象額	2,223	2,214	2,206	2,194	2,182	2,181

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「グローバルＲＥＩＴマザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

（グローバルＲＥＩＴマザーファンド）

運用チームでは今後１～３年の大半の不動産セクターについて徐々に強気の見通しを持ち始めています。ほとんどのセクターは、供給が大幅に減少している中で、高稼働率、高収益を上げています。高金利は収益成長に対する逆風となりますが、大半のＲＥＩＴは債務満期の期限をうまく分散させており、変動金利債務は最小限に抑えられています。今後６ヵ月の間に金利が引き下げられれば、高金利環境を乗り切ることに長けていることが証明されたＲＥＩＴに新たな資金が流入し、内部成長を新たな外部成長で補うことができると考えています。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

お知らせ

約款変更について

2024年１月６日から2024年７月５日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

その他の変更について

当ファンドおよび投資対象マザーファンドである「グローバルＲＥＩＴマザーファンド」について、2024年４月６日付けにて運用における参考指数を「Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（円ベース）」から「Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（税引後配当込み、ヘッジなし・円ベース）」に変更いたしました。

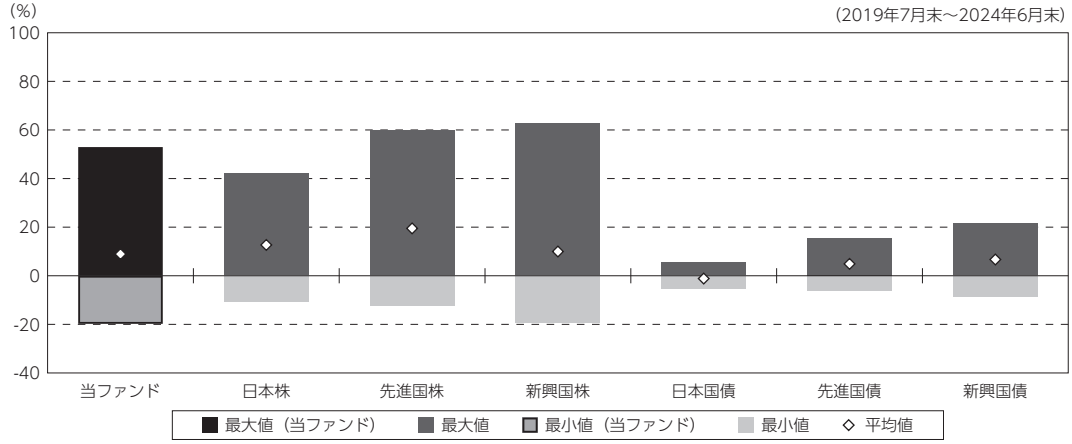
このたび、当該参考指数が「配当込み」の値動きであることを明確化するとともに、投資する海外資産から配当を受け取る際には税金が控除されるという運用実態と平仄を合わせることが受益者にとってわかりやすい情報開示となり、より適切な投資判断につながるとの考えから変更いたしました。

当ファンドの概要

<table>
<tr><td>商品分類</td><td colspan="2">追加型投信／内外／不動産投信</td></tr>
<tr><td>信託期間</td><td colspan="2">2004年１月27日から原則無期限です。</td></tr>
<tr><td>運用方針</td><td colspan="2">主として「グローバルＲＥＩＴマザーファンド」受益証券に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">主要投資対象</td><td>日興グローバルＲＥＩＴファンド毎月分配型 Ａ（ヘッジなし）</td><td>「グローバルＲＥＩＴマザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。</td></tr>
<tr><td>グローバルＲＥＩＴマザーファンド</td><td>世界各国の金融商品取引所に上場されている不動産投資信託を主要投資対象とします。</td></tr>
<tr><td>運用方法</td><td colspan="2">「グローバルＲＥＩＴマザーファンド」受益証券への投資を通じて、主として、世界各国の金融商品取引所に上場されている不動産投資信託に投資を行ない、インカム収益の確保を図るとともに、安定した信託財産の成長をめざします。
不動産投資信託の銘柄選定にあたっては、世界各国の金融商品取引所に上場されている不動産投資信託の中から、各銘柄毎の利回り水準、市況動向、安定性、流動性に加えて、ファンダメンタルや割安性の分析も行ない、投資を行ないます。
不動産投資信託の組入比率は、高位を維持することを基本とします。
外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。</td></tr>
<tr><td>分配方針</td><td colspan="2">第１計算期から第２計算期までは収益分配を行ないません。第３計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。</td></tr>
</table>

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



（単位：%）

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	53.0	42.1	59.8	62.7	5.4	15.3	21.5
最小値	△ 19.8	△ 10.8	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	8.9	12.7	19.5	10.0	△ 1.2	4.9	6.7

（注）全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
（注）2019年７月から2024年６月の５年間の各月末における直近１年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
（注）上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
（注）当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》
日 本 株：東証株価指数（TOPIX、配当込）
先進国株：MSCI-KOKUSAIインデックス（配当込、円ベース）
新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込、円ベース）
日本国債：NOMURA-BPI国債
先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）
新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ヘッジなし、円ベース）
（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドの参考指数について

●Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（税引後配当込み、ヘッジなし・円ベース）
参考指数は、スタンダード＆プアーズ ファイナンシャル サービシズ エル エル シー社（Ｓ＆Ｐ社）の発表する「Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（税引後配当込み）」を円換算した指数です。

指数について

●東証株価指数（TOPIX、配当込）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社ＪＰＸ総研又は株式会社ＪＰＸ総研の関連会社に帰属します。**●MSCI-KOKUSAIインデックス（配当込、円ベース）**は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。**●MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込、円ベース）**は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。**●NOMURA-BPI国債**は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる日興アセットマネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。**●FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）**は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、当指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。**●JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ヘッジなし、円ベース）**は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

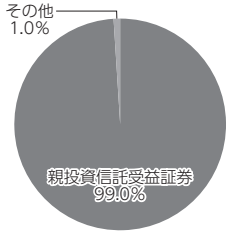
（2024年7月5日現在）

○組入上位ファンド

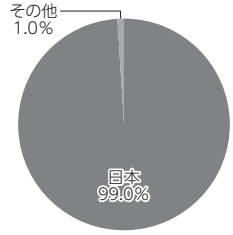
銘　　柄　　名	第246期末
	%
グローバルＲＥＩＴマザーファンド	99.0
組入銘柄数	1銘柄

（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
（注）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

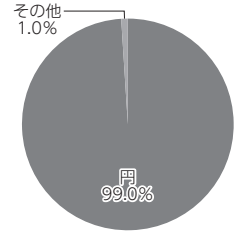
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。
（注）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。
（注）その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

項　　目	第241期末	第242期末	第243期末	第244期末	第245期末	第246期末
	2024年２月５日	2024年３月５日	2024年４月５日	2024年５月７日	2024年６月５日	2024年７月５日
純資産総額	26,264,513,093円	26,706,490,593円	25,832,978,735円	25,844,423,020円	26,305,405,328円	27,020,121,277円
受益権総口数	117,550,348,934口	116,376,374,568口	116,034,430,060口	115,847,806,981口	115,329,249,379口	114,903,771,811口
１万口当たり基準価額	2,234円	2,295円	2,226円	2,231円	2,281円	2,352円

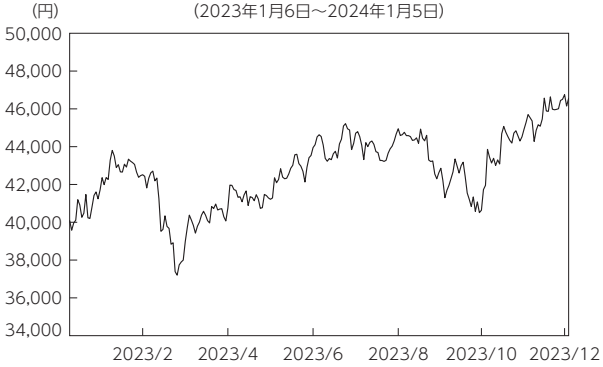
（注）当作成期間（第241期～第246期）中における追加設定元本額は1,831,854,916円、同解約元本額は5,563,656,290円です。

組入上位ファンドの概要

グローバルＲＥＩＴマザーファンド

【基準価額の推移】

（2023年1月6日～2024年1月5日）



【１万口当たりの費用明細】

（2023年1月6日～2024年1月5日）

項目	当期 金額	当期 比率
	円	%
(a) 売買委託手数料	10	0.024
（投資信託証券）	(10)	(0.024)
(b) 有価証券取引税	1	0.002
（投資信託証券）	(1)	(0.002)
(c) その他費用	17	0.040
（保管費用）	(16)	(0.037)
（その他）	(1)	(0.003)
合計	28	0.066
期中の平均基準価額は、42,822円です。		

（注）上記項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。
（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

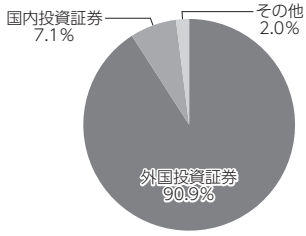
【組入上位10銘柄】

（2024年1月5日現在）

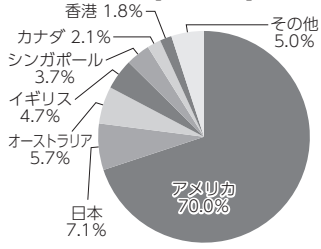
	銘柄名	業種／種別等	通貨	国（地域）	比率
					%
1	EQUINIX INC	投資証券	アメリカドル	アメリカ	7.3
2	PROLOGIS INC	投資証券	アメリカドル	アメリカ	7.0
3	WELLTOWER INC	投資証券	アメリカドル	アメリカ	6.8
4	REALTY INCOME CORP	投資証券	アメリカドル	アメリカ	4.1
5	DIGITAL REALTY TRUST INC	投資証券	アメリカドル	アメリカ	4.0
6	GOODMAN GROUP	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	3.9
7	PUBLIC STORAGE	投資証券	アメリカドル	アメリカ	3.8
8	VICI PROPERTIES INC	投資証券	アメリカドル	アメリカ	3.5
9	AVALONBAY COMMUNITIES INC	投資証券	アメリカドル	アメリカ	3.3
10	INVITATION HOMES INC	投資証券	アメリカドル	アメリカ	2.9
組入銘柄数		53銘柄			

（注）比率は、純資産総額に対する割合です。
（注）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。
（注）国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

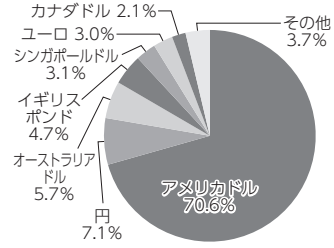
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。
（注）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。
（注）その他にはコール・ローン等を含む場合があります。
※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。